

2017 菅公カップ 第44回島根県ミニバスケットボール大会

開催要項

- 1 主 催 一般財団法人島根県バスケットボール協会 島根県ミニバスケットボール連盟
- 2 共 催 山陰菅公学生服株式会社
- 3 主 管 島根県ミニバスケットボール連盟
- 4 後 援 島根県教育委員会 公益財団法人島根県体育協会 松江市教育委員会 公益財団法人松江体育協会
山陰中央新報社
- 5 協 賛 朝日新聞松江総局
- 6 期 日 平成29年11月11日（土）～11月12日（日）
一日目：予選リンク・準々決勝 二日目：準決勝・決勝・3位決定戦
- 7 会 場 11月11日（土）・・・松江市総合体育馆、鹿島総合体育馆
11月12日（日）・・・松江市総合体育馆
- 8 出場資格 島根県ミニバスケットボール連盟に登録されたチームで、各地区代表となった男女各24チーム。
本大会に出場登録する選手は、日本バスケットボール協会の平成29年度個人登録の手続きをしなくてはならない。個人登録の手続きを踏まない選手は、本大会、並びに中国交歓大会、全国大会に登録することはできない。
- 9 競技方法 内規の抽選方法により、3チームずつ8つのリンクで予選を行う。その後、勝ち上がった8つのチームでトーナメント戦を行い、1位から4位までの順位を決定する。組み合わせは、10月14日（土）の常任理事会にて、地区常任理事（またはそれに代わる者）が抽選する。
- 10 競技規則 (財)日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則及び島根県ルールによる。
 - ベンチ構成は、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、その他、各1名以内と、プレイヤー10名以上15名以内とする。（コーチ、アシスタントコーチ、その他は小学生不可）
 - ベンチで中心となって指導するコーチは、必ずカードホルダーにてコーチ登録証（E-2以上）を首にかけること。（ベンチ入りする指導者に必ずE-1以上のライセンスを所持する者がいること。また、ベンチ入りする全ての指導者は、JBA公認コーチライセンス取得者が望ましい。全てのJBA公認コーチライセンス取得者は、カードホルダーにてコーチ登録証を首にかけること。）
 - マンツーマンディフェンスの基準規則による。（全試合、マンツーマンコミッショナーを置く。）
 - プレイヤーの交替は、第4クオーターのみ一般ルールに準ずる。
 - コートの都合により特別のラインを設けることもある。
 - 全てのゲームで同点の場合は、延長戦を必要な回数行う。
 - 予選リンクの順位決定は次のとおりとする。
 - 勝ち数の多いチーム
 - ゴールアベレージ（総得点÷総失点）の大なるチーム
 - 直接対戦の勝者
 - キャプテンの抽選
- 11 その他
- ☆ 参加にあたり、事務局より送付の関係文書を確認のうえ、当日の運営等、大会本部の指示を守ること。
- ☆ チーム責任者及び監督は、応援のマナーや審判の判定に対しての言動等、十分指導し臨むこと。
- ☆ 参加する選手は傷害保険に加入のうえ、参加すること。当日は応急手当以外責任を負わない。